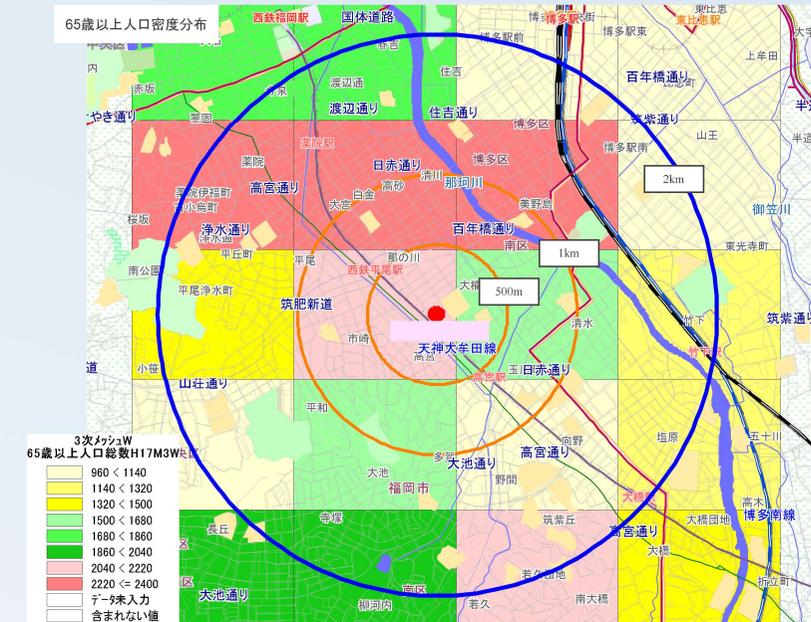
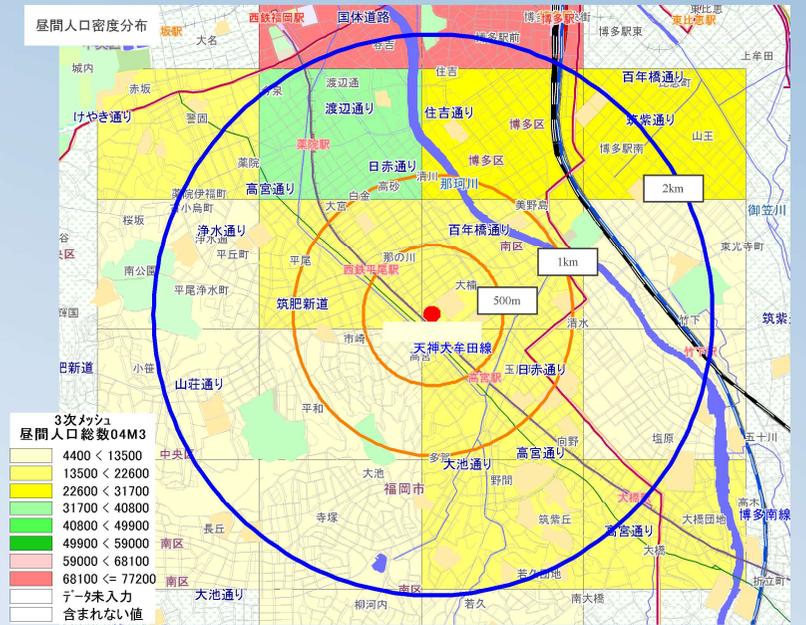


# 商圈分析

## ⑤人口等密度分布図



### 人口各形態密度分布

- ◇居住人口密度分布—2km圏内の居住人口密度では、物件の1km程度北及び西方面になる平尾、高宮、市崎、高砂、大宮、白金方面にもっとも居住しています。その次に居住密度が高いのが、大楠、清水、野間方面であり、いずれも物件より1km圏内に多くの人々が住んでいることが分かります。
- ◇昼間人口密度分布—昼間人口では、なんとと言っても2km圏内に一部かかってくる天神、博多駅近辺の人口が圧倒的に多いのですが、西鉄大牟田線電車通りに沿い、薬院、平尾、高宮、大橋地区にかけて、昼間人口も非常に多い地区であると思われます。
- ◇65歳以上人口密度分布—高齢者人口である65歳以上の居住密度は、物件北側になる高砂、白金、大宮、薬院、美野島、平尾、市崎などの地域に多く居住されているようです。高齢者人口も、ほぼ1km圏内の所が密度の分布が高く、医療施設であるクリニックに適する地域であることはもちろんですが、これからの予防医療の観点から考えられる、フィットネの需要も高いところとなるのではないのでしょうか。